



令和6年度

SSTA(ソニー科学教育研究会)福島支部



授業研究研修会

研修の目的

- 2023年度ソニー子ども科学教育プログラムで日本一に輝いた福島市立三河台小学校研究主任の野口卓也先生から、授業研究や学校研究に取り組む際に大切にしていることを聞くことを通して、参加者自身の研究に生かし、論文作成への意欲を高めることができる。
- 仲間とともに授業研究について考える中で、理科専科や働き方改革、プライベート充実が求められる中でも、個々人にあった授業研究や論文の進め方を見だし、ソニー論文作成へのヒントを見出すことができる。



お問い合わせ

SSTA福島支部事務局（福島市立三河台小学校内）

[電話] 024-534-0161

[メール] ssta.fukushima@gmail.com

日時

2024年7月6日（土）
13:30～17:00

場所

福島大学附属小学校
あおい広場

参加方法

・現地参加
・Zoomによるオンライン参加
※IDやパスワードは後日お知らせします

参加費用

無料

申込方法

ページ最下部のQRコードより

申込期限

7月2日（月）迄

講師

野口卓也先生

（福島市立三河台小学校教諭）

主催

ソニー科学教育研究会福島支部

後援

福島県教育委員会



お申込みはこちらから！

タイムテーブル

次第

時間

内容



開会行事 & 趣旨説明	13:00 ▼ 13:10	SSTA福島支部研修リーダーより、本研修会の趣旨についての説明を行い、参加者全員で共通理解を図り、充実した研修会にしていくための準備を整える。
講演	13:10 ▼ 14:00	講師：野口卓也先生 授業研究や学校研究に取り組む際に大切にしていることを講演いただく。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">実際に校内研究で使用した資料をもとに紹介していただきます。</div>
グループ討論	14:10 ▼ 15:30	個人論文・学校論文のグループに分かれ、ワークシート（マンダラチャートSSTA福島支部ver）に記入して、目指す子ども像やテーマ、手立て、課題とその解決方法について話し合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">参加者同士(オンライン参加の方も)で、考えを共有します。入賞経験者や執筆のベテランなど、豊富な経験を積んだ支部会員もおりますので、どんどん相談しましょう！</div>
全体共有	15:30 ▼ 16:00	各グループで話し合った内容を全体で共有する。
講評 & 閉会行事	16:00 ▼ 16:30	ソニー教育財団より、研修会に対する講評と、論文応募の説明を行う。

講師紹介



のぐち たくや 野口卓也 先生

福島市立三河台小学校教諭。研究主任として学校研究を推進し、2023年度ソニー子ども科学教育プログラム最優秀校受賞。また、2024年度から「イノベーション人材育成推進教員」として、理科の授業改善に取り組み、その成果を福島県内の教員に発信する活動を行っている。2019年～2020年には、評価規準、評価方法等の工夫改善に関する調査研究委員（小学校理科）、2021年には、令和4年度全国学力・学習状況調査問題作成委員（小学校理科）を経験。共著に、『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 小学校理科』（国立教育政策研究所）、『板書で見る全単元・全時間の授業のすべて 小学校理科4年』（東洋館出版社）、『これからはじめる“G I G A”全学年1人×1台端末×活用事例 小学校理科3・4年』（日本標準）等がある。



本研修会は、SSTA北海道・東北地区の研修会も兼ねて実施しております。
そのため、参加者には福島県内のみならず、北海道・東北地区の小・中学校の先生方も参加されます。
様々な地区の先生方と学ぶ素敵な機会にしませんか？